



本日の例会：2023 年 7 月 7 日 通算 1682 回 本年度 第 1 回 会場：ANA インターコンチネンタルホテル東京「オーロラ」

新年度初例会 会長・副会長・幹事挨拶

コンシニ・ティエリ 会長 就任の挨拶

この度、東京赤坂ロータリークラブの初の外国人会長に選出されたことを大変光栄に感じております。クラブ会員の皆さまの厚い信頼に感謝するとともに新たな使命を重く受け止めております、森本勝好幹事と中森真紀子副会長のサポートをはじめとする、皆さまの助力とともに歩んでいきたいと思っています。

アジア太平洋地域の在外フランス人議員としての政治活動、ならびに会社経営者としての勤務においても、奉仕、高潔性、多様性、相互扶助、連帯というロータリアンの価値観が私の行動指針となっています。この会長職においては、私自身が尊敬してやまない創立メンバーならびに歴代の会長によって築かれたクラブを私自身が引き継いで統括していくこととなります。25 年間のロータリアンとしての経験を糧にさらに精進していきたいと考えています。

2023 年から 2024 年にかけて、赤坂の地域コミュニティにより密着した関係性を築き、多様性を促進させたいと考えています。赤坂は、文化、ビジネス、外交における中心的な役割を果たしています。そこで赤坂に本部を置く団体と積極的に協同することを通じて、新しい会員を募りたいと考えています。私自身積極的に訪問を行い、赤坂クラブへの新規入会を呼びかけたいと思っています。赤坂はビジネスの街でありながら、教育や社会福祉、インクルージョン、連帯に積極的に取り組む地域コミュニティが数多く存在します。ロータリーの行事に限定することなく、広く地域のイニシアティブを支援することで、赤坂の地域社会における存在感を高めたいと考えています。赤坂のように経済的に恵まれた地域においても、こども食堂のような組織が存在します。困難な状況に置かれた家庭の増加に伴い、「子ども」というテーマは私にとってとりわけ重要な主題となっています。

最後に、赤坂のクラブが、日本のロータリーならびに国際ロータリー双方に置いて、ロータリー行動グループ (RAG) や国際援助・連帯プロジェクトにより積極的に参加できるよう指導していきたいと考えています。赤坂クラブの例会においては、任意のロータリアンあるいはクラブの行動が、人々や地域社会全体にどのような貢献を果たすことができたのか確認する時間を設け、具体的な例を挙げながら討論する時間を設けたいと考えています。

最後に、この 2023-2024 のコンシニ・森本・中森体制が、日本社会及び海外に貢献しながらも、ともに和やかな時間を持てるような、心地よい雰囲気にあふれた年度になるよう指導していきたいと決意を新たにしています。

中森真紀子 副会長 就任の挨拶

今年のコンシニ会長年度で副会長に指名いただきました中森真紀子です。

クラブに入会して 6 年になりました。マイペースで参加してきた自分はまだまだクラブ初心者と思っておりましたので、就任の打診を頂いたことは青天の霹靂でした。果たして私で重責が務まるのかと迷いましたが、コンシニ会長、森本幹事をはじめメンバーの皆さまから背中を押していただきましたことに、今は感謝の気持ちで一杯です。これからロータリークラブをさらに理解し親しんでいくのと同時に、クラブに少しでも恩返しするようなつもりで取り組んでいけたらと思っています。近年、ロータリーそして社会全体が DEI (多様性、公平さ、インクルージョン) に課題としてその前進に向けて大いに力を注いでいます。そして本年度の「更なる赤坂らしさ、国際化とインクルーシブへ (Further Asakasa-ness, international and inclusive)」これは DEI を会長の言葉で表現された素晴らしいテーマだと感じます。今年度の活動では機会を見つけて、赤坂ロータリークラブが年齢層も幅広く、国際的なプロジェクトにも積極的に取り組んできた実績のあるクラブであることを、広く内外に知ってもらおうということを心掛けていきたいと考えています。

この一年はコンシニ会長と森本幹事を支えつつ(…多分、支えて頂くことのほうが断然多いと思いますが)、これまで諸先輩方が磨き上げてこられた“赤坂らしさ”を大切にして、微力ながら精一杯やってまいります。引き続き厳しくも温かいご指導ご鞭撻を頂戴できましたら幸いです。今年度、どうぞよろしくお願いいたします。

森本勝好 幹事 就任の挨拶

2023-24 年度コンシニ会長の方針スローガンである『さらなる赤坂らしさ、国際化とインクルーシブ』を実現するため、幹事として邁進いたします。昨年度、一昨年度とコロナ禍にあるにも関わらず、30 代、40 代、女性、外国籍を含む新会員が誕生しました。まさに東京赤坂ロータリークラブは DEI を実践しています。この流れを途絶えさせないように、さらに魅力的なクラブになって会員が定着し、増強するようしっかりクラブ運営を行ってまいります。また、クラブ外の交流も積極的にはかり、東京赤坂ロータリークラブの存在感が増すようにしたいと思っています。

● 第1681回 例会報告 2023年 6月 23日

出席報告：会員 54名 / 出席 33名

ビジター：伊藤弘幸(広島陵北 RC)

ゲスト：倉成雄介

ご家族：土屋淑子、小原栄子、河邊美樹、
高窪美穂子、高窪優里、石原章子、
石原崇識 計9名(敬称略)

<持ち回り理事会報告>

大谷啓子会員、浜田真紀子会員の退会を受理した。

6月 23日 21件 58,000円 累計1,587,000円
多額の寄付を有難うございました。(敬称略)穂苅裕久/谷口友保/鈴木貞史/土屋東一/入沢頼二/吉
田用親/吉岡琢磨/小原健/岩上義明/西澤民夫/小林博
茂/河邊幸夫/大谷啓子/永滋康/森本勝好/望月明美/
浅野衣里奈/細川馨/高窪祥文/岸利依子/金山驍

今 後 の 予 定	日 付	開始時間 終了時間	場 所	事 項	内 容
	7月14日	12:30 13:30	地下1F「オーロラ」 ANA インターコンチネンタル東京	例 会	卓話：「くまモン成功秘話」 衆議院議員 小野 泰輔 氏
	7月19日 (水)	18:30 20:30	イタリアンレストラン パッパガッロ竹芝	暑気払い	暑気払い 場所：イタリアンレストラン パッパガッロ竹芝
	7月21日		休 会		
	7月28日	12:30 13:30	37F「アリエス」 ANA インターコンチネンタル東京	例 会	卓話：イニシエーションスピーチ 岸 利依子